

平成30年度第3回命を守る訓練「避難所研修」実施要項

山県市立高富中学校

1 ねらい

- ・大地震等発生時の避難所で想定される「災害用トイレ、備蓄倉庫、応急処置」について、研修を行うことによって、中学生としてできることを進んで行おうとする心を育てる。

2 期 日 平成30年9月26日(水) 15:05～15:55

3 研修内容

(1) 1年生研修・・・災害用トイレ場所と使用方法、災害用備蓄倉庫内の物資見学

①災害用トイレの設置と利用について

- ・研修講師：市総務課防災担当職員
- ・研修場所：4階多目的室及び南舎南の芝生エリア

②災害備蓄倉庫の場所と備蓄物の確認について

- ・研修講師：市総務課防災担当職員
- ・研修場所：4階多目的室及び総合運動場第2駐車場内

(2) 2年生研修・・・応急処置の方法の実習（止血、三角巾を使った固定）

- ・研修講師：日本赤十字 岐阜支部に依頼
- ・研修場所：3階多目的室

(3) 3年生研修・・・傷病者の搬送、保温（毛布）

- ・研修講師：日本赤十字 岐阜支部に依頼
- ・研修場所：体育館（2階多目的室）
- ・研修内容：①搬送実習（毛布、素手）②毛布を使った保温方法

4 講 師

(1) 山県市総務課防災担当職員2名（防災備蓄倉庫説明）

(2) 日本赤十字岐阜支部（応急処置等指導）6名 鷲見明俊（学校応援団本部）他

(3) 講師の補助として、防災士（2年生：長屋咲嬉、横山遥南、小南理翔、山嶋倫平）

*防災士4名に事前に相談しておく。

5 日 程

- | | |
|-------------|---|
| 15:05 | 各研修場所に移動する。訓練として整列して静かに移動。 |
| 15:10～15:12 | 本日の研修のねらいや心構えを話す。（学年主任） |
| 15:12～15:50 | 各場所で研修を行う。
1年生は、講話後、備蓄倉庫と災害用トイレの見学を行う。 |
| 15:50～15:55 | 各場所で、学年主任または学級担任が研修の評価を話す。 |

6 役割

- (1) 講師依頼・対応：校長、教頭、岡田
- (2) 全校への説明・指示・・・岡田
- (3) 生徒引率指導・・・各学年所属の先生
- (4) 記録写真・・・学年フリー職員
- (5) 配慮生徒への対応・・・心身の状況により、配慮の必要な生徒については、担任・担当の先生の判断で、見合わせる、付き添うなど適切に支援する。
- (6) 各研修場所での進行・・・学年主任または副主任
 - ・講師へのはじめのあいさつ、おわりのあいさつ
 - ・講師の進行補助
 - ・生徒への指示（必要に応じて）

7 事前の準備、事後の片付け

14：30～14：40 校長室で講師と打合せ・・・【校長、教頭】

14：40～15：00 研修の準備（物品移動、設置）

【丹羽・村井】・備蓄倉庫（第1）→ 仮設トイレ簡易囲い1箱 → 南舎南外

【大野・村瀬】・保健室 → 毛布11枚（台車・EVで）→ 3階多目的室

【教頭・徳野】・応急処置等物品（日赤関係者） → 2・3階多目的室

前もって（【教頭・徳野】）・マイク・アンプ2セット（2・3階多目的室）

15：05～15：55 学年別研修

15：55～ 後片付け

【丹羽・村井】・仮設トイレ簡易囲い → 備蓄倉庫（第1）

【大野・村瀬】・毛布11枚 → 保健室

【教頭・徳野】・応急処置等物品→日赤関係者車両

8 学年別研修の流れ

- (1) 1年生 【生徒は、体操服で参加するようにしてください。】

15：05 4階多目的室に集合・整列

15：10 ① 多目的室で、学年主任の話の後、市職員の話（プレゼン）を聞く。

15：30 ② 屋外で、防災備蓄倉庫（第1～第4）及び災害用トイレの見学。

・1～3組は、第1倉庫～第4倉庫～災害用トイレの順に見学する。

・4, 5組は、災害用トイレ～第1倉庫～第4倉庫の順に見学する。

15：50 各教室で、今日の研修の振り返りを行う。

- (2) 2・3年生 【生徒は、体操服で参加するようにしてください。】

15：05～ 各学年の階にある多目的室に班並びで集合する。（窓の方を向いて）

15：10 日本赤十字岐阜支部の方の指導の下、研修を行う。

・2年：止血法、三角巾固定（3人1組、三角巾は班に2枚）

・3年：2人1組で、うつ伏せ→仰向け→上体を起こす→移動

毛布を使って保温する方法（2種類）

15：50～ 各教室へ戻り、今日の研修の振り返りを行う。